第1章

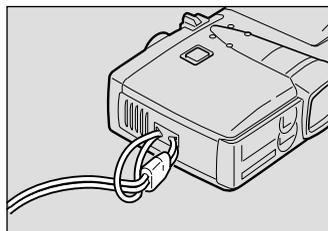
準備する

お使いになる前に

お使いになる前に、ハンドストラップやレンズキャップの準備をしてください。

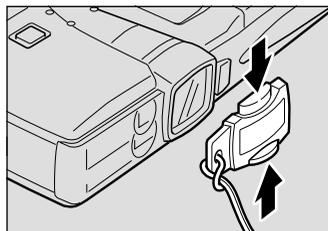
ハンドストラップを取り付ける

❶ ストラップの先端をカメラのストラップ取り付け部に通して取り付けます。

・カメラ本体を振り回すような持ち方はしないでください。

レンズキャップを取り付ける

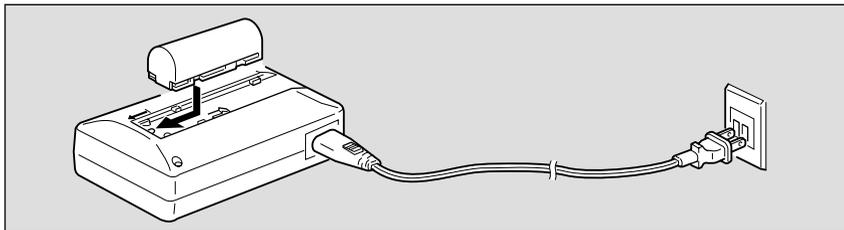
❶ レンズキャップを矢印の方向に押しながら取り付けます。

取り外すときは、レンズキャップをつまむように押して取り外します。

・レンズキャップは、紛失防止のため、ストラップのひもにつなげてください。

電源について

ここでは、バッテリーのセットや充電方法、家庭用コンセントを使用して電源をとる方法について説明しています。

バッテリーを充電する

初めてお使いになるときや、バッテリーを充電するときは、次の方法でフル充電してください。

❶ 電源コードのコネクタをバッテリーチャージャーに差し込みます。

❷ 電源コードの反対側の電源プラグをコンセントに差し込みます。

❸ バッテリーをバッテリーチャージャーにセットします。

充電が開始され、下表のように充電できます。充電が終了したら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

CHARGE（充電）ランプ	内　容
赤色点灯	充電開始
緑色点灯	充電開始後、約75分で充電完了（全体の90%） **＊お急ぎのときは、この時点でご使用になれます。**
緑色消灯	緑色点灯後、約35分でフル充電完了

■使用上のご注意

・当社専用または指定のバッテリー（DB-20L）以外を使用しないでください。
・充電には、当社専用のバッテリーチャージャー（型名：BJ-1）をご使用ください。
・バッテリー（型名：DB-20L）以外のものを、バッテリーチャージャーで充電しないでください。
・充電は、周囲の温度が10～40度の範囲で通気性のよい場所で行ってください。
・バッテリーの寿命がくると、正しい充電を行っても使用できる時間が短くなります。新しいバッテリーと交換してください。
・充電が終わったあとにバッテリーが温かくなりますが、異常ではありません。
・充電終了後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのままにしておくと火災の原因になることがあります。

バッテリーをセットする

バッテリー（充電式リチウムイオン電池）をセットしてカメラを操作します。

・初めてお使いになるときは、必ず充電を行ってください（出荷時は充電されていません）。→P.15「バッテリーを充電する」

❶ カメラの電源が切れていることを確認してから、電池ぶたを押しながらスライドさせて開きます。

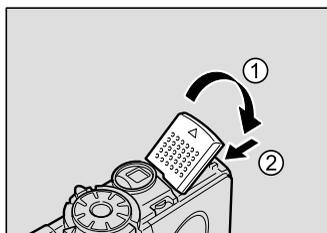
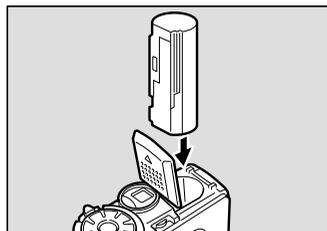
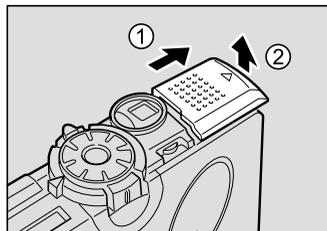
・P.24「電源をオン / オフする」

❷ バッテリーをセットします。

重要

・バッテリーとの接触面や電気的接続片に金属針のようなもので触れないようにしてください。静電気破壊をおこすことがあります。

❸ 電池ぶたを閉じます。

電池ぶたはしっかりと閉じてください。

●撮影・再生の目安

次の測定条件において、撮影時と再生時の使用可能時間の目安は下表のとおりです。

［測定条件］

撮影時：電源ON状態で記録モード連続撮影
（途中の電源OFFなし、30秒間隔で撮影/フラッシュ発光50%、測定温度：20℃）

再生時：電源ON状態で再生モードにて連続放置、測定温度：20℃

電池の種類	撮影時間の目安	再生時間の目安
リチウムイオン電池DB-20L	約50分	約75分

（フル充電）

撮影・再生時間をのばすための豆知識

・使用環境温度により数値が減る傾向にあります。
低温時は、バッテリーを手で温めるなどしてご使用になると、撮影枚数が多くなることがあります。
・フラッシュ、ズーム操作や液晶モニターを多用するとバッテリーが早く消耗しますので、必要以上の操作はお避けください。
・画像のコピーや消去などの操作を繰り返すとバッテリーが早く消耗します。
・液晶モニターを閉じてファインダーを使って撮影すると、さらにバッテリーの消耗をおさえることができます。

■使用上のご注意

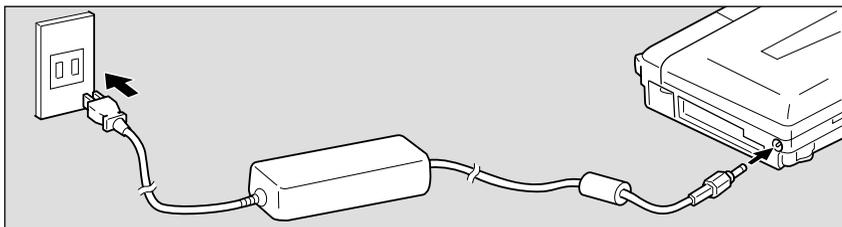
・操作の前に、バッテリーに付属の使用説明書を必ずお読みください。
・専用のバッテリーをお使いください。→P.135「別売り品について」
・ご使用になるバッテリーの端子部分と本体との接触部分を、乾いた布などできれいにふいてご使用ください。
・連続して長時間ご使用になると、バッテリーが熱くなることがあります。しばらくしてから取り出してください。
・バッテリーの充電以外は、バッテリーチャージャーとバッテリーを別々に保管してください。
・バッテリーを保管する場合は、付属のケースを付けてください。
・長時間お使いにならないときは、完全に放電してから取り出し、涼しいところで保管してください。再びお使いになるときは、フル充電してからご使用ください。

・電源がお近くにあり長時間ご利用の場合は、ACアダプター（別売り）をご使用ください。→P.18「ACアダプターを接続する」
・バッテリーだけでご使用になるときは、予備のものを用意してください。
・電池マークが表示されたときは、バッテリーの消耗を表しています。バッテリーを充電してください。→P.15「バッテリーを充電する」

ACアダプターを接続する

撮影・再生で長時間ご使用になるときやパソコンと接続するときは、ACアダプター（別売り）を接続して家庭用コンセントでお使いください。

ACアダプターについて

ACアダプターに付属の取扱説明書、「安全上のご注意」を操作の前に必ずお読みください。

❶ カメラの電源が切れていることを確認してから、ACアダプターの接続ケーブルを、カメラの電源（DC入力）端子に接続します。

参照 ・P.24「電源をオン/オフする」

❷ コンセントに電源プラグを差し込みます。

補足 ・カメラ本体にバッテリーがセットされている場合、家庭用コンセント（ACアダプター側）からの電源を優先して供給します。長い間お使いになるときは、バッテリーを取り外してください。

重要
- 電源プラグおよび接続ケーブルは、しっかり差し込んでください。記録中にプラグやケーブルが外れると、データが破壊されることがあります。
- カメラを操作中（記録・再生・削除など）にACアダプターを接続したり、取り外したりすると、電源の供給先がかわるため一度電源が切れます。そのためデータが破壊されることがありますので、カメラの電源を切った状態でACアダプターを接続または取り外してください。
- カメラを長時間ご使用にならない場合は、ACアダプターをカメラや電源コンセントから抜いてください。

メディアについて

このカメラでは、撮影した画像（ファイル）を次のメディアに記録できます。

メディア	容　量
CFカード	16MB、32MB、48MB、64MB、96MB、128MB、192MB（3.3V）
内蔵メモリー	最大7MB（撮影画像の記録可能エリア）

補足
・CF カードには様々な種類があります。当社指定の推奨品をご使用ください（別紙「動作確認済製品一覧表」をご覧ください）。
・本書では、CF カードとマイクロドライブをカードと表記しています。

マイクロドライブについて

このカメラでは、撮影した画像をマイクロドライブに記録することができます。ご使用の際は、マイクロドライブに付属の使用説明書を必ずお読みになり、下記の点に注意してください。

・マイクロドライブを抜き差しするときは、必ずカメラの電源を切ってください。
・マイクロドライブは、CFカードと同様にセットしてください。→P.20「カードをセットする」
・マイクロドライブがセットされている場合でも、液晶モニターにはCFと表示されます。
・マイクロドライブを使用した場合、次のようなときにドライブアクセス時の雑音が入ります。
　音声モード使用時、動画モード使用時、音声付き撮影を使用時

■使用上のご注意

・電源を入れた状態で、カードを抜き差ししないでください。
・カードを曲げたり、強い力やショックを加えたり、落としたりしないでください。
・静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境でのご使用・保管はさけてください。
・高温多湿の場所、ホコリの多い場所、または腐食性のある環境下でのご使用、保管はさけてください。
・カードスロットにごみや異物を入れないようにしてください。
・危険なので、カードを火気に近づけたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
・カードには寿命があります。長期間ご使用になると、新しく記録ができなくなることがあります。

■データについて

・お客様または第三者がカードの使いかたを誤ったり、カードが静電気や電気的ノイズの影響を受けたり、故障や修理のときに記録したデータが消滅することがあります。記録したデータの消滅による損害について、当社は一切責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
・カードへ記録中にバッテリーを取り外したり、電源を切ったり、ACアダプターを接続したりしないでください。カード内のデータが破壊されることがあります。
・大切なデータは、他のメディア（フロッピーディスク、ハードディスクなど）にコピーしておくことをお勧めします。

カードをセットする

カメラの電源をオフにしてカードをセットします。

・カードを抜き差しするときは、必ず電源を切ってください。カード内のデータが破壊されたり、カメラ本体の誤動作を起こす場合があります。
・新しいカードや、他の機器（パソコンなど）で使用していたカードをお使いになるときは、カメラでフォーマット（初期化）してください。
→P.35「メディアをフォーマットする」
・記録中や削除中にカードを取り出さないでください。カード内のデータが破壊されることがあります。

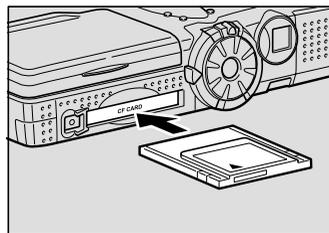
■セットする

❶ カメラの電源が切れていることを確認します。

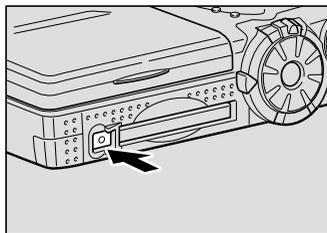
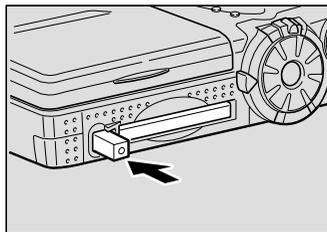
参照 ・P.24「電源をオン / オフする」

❷ カードをカードスロットにセットします。

カードのラベル面が上面になるよう、カードスロットにしっかり押し込んでください。

・EJECTボタンを一度押して押し出し、また元に戻すと、カードが飛び出します。注意してください。

■取り出す

❶ カメラの電源が切れていることを確認してから、EJECT ボタンを一度押して押し出します。

参照 ・P.24「電源をオン / オフする」

❷ EJECT ボタンをまっすぐ押します。

❸ カードをまっすぐ引き出すようにして取り出します。

補足 ・EJECT ボタンが出ているときは、押して元に戻してください。